

保土ヶ谷区 地域力通信 第10号

編集／保土ヶ谷区役所総務部政推進課地域力推進担当 〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町2-9 TEL 045-334-6380 FAX 045-333-7945
発行／平成30年10月(平成30年度 第2号)

地域づくりプロジェクト「ほどがや楽考」卒業生活動紹介

「常盤台地域ささえあいボランティア ありが隊」トレーニングしながら活動中!

ほどがや楽考卒業生(坂野勝則さん・常盤台地区で活動)が、地域ボランティアの立ち上げに取り組んでいます。その活動についてお聞きしました。

1 “ありが隊”とは?

平成29年春に立ち上げた、楽しく学びながら地域でお困りの方をサポートする『庭のお手入れボランティア』です。常盤台地区連合町内会の地域を対象に、ご自身では対応できない方の依頼を受けて庭の草刈りや枝払いを有償で行います。平成30年度はトレーニングのため、無償で実施中です。

構成

- ①活動主体: 地域住民有志
- ②主 催: 常盤台地区社会福祉協議会
- ③運営協力: 地区支援チーム(区、区社会福祉協議会、常盤台地域ケアプラザ)及び横浜国立大学大原研究室(建築)有志

2 団体立ち上げの経緯

ほっとなまちづくり第3期計画の中で、「お助け隊」は目標のひとつでした。常盤台地区で何年も続けてきた横浜国立大学大原研究室(建築)との合同ワークショップの平成28年度テーマが「町の人材バンク」であり、そこで国大生が地域内で数百名を対象にした「地域のお困りごと」アンケートを実施しました。ワークショップ終了時に実際にやってみようということになり、平成29年春に「ありが隊」の母体が立ち上がりました。



ありが隊メンバー
(前列中央が坂野勝則さん)

取材当日、活動に参加された皆さんです。和気あいあいと楽しく活動しています。



庭のお手入れ講習会

草刈りや枝払いについて、公園の市指定管理団体から基礎を学びます。

(写真提供:ありが隊)

3 なぜ「庭のお手入れ」の活動なのか?

ワークショップのアンケートの中からやりたいもの、実現しやすいものを選びました。常盤台地域ケアプラザの職員の方にも意見を頂いたところ、ゴミ出し、庭の手入れ、電球交換など、介護保険ではできないことがあり困っておられるお宅があるとのことでした。話し合った結果、家の中のことはすぐに取り組みるのは難しいという判断から庭のお手入れを選びました。実際にひとり暮らしで困っておられるお宅のお試し草刈りを実施。サポーター自身が楽しみながら感謝もされて「庭のお手入れ」が取り組みテーマとなりました。

4 これからに向けて

- 1) 平成30年度は常盤公園の市指定管理団体「緑とコミュニティグループ」に相談し、『庭のお手入れ講習会』を開催して頂き、基礎的なことを学ばせてもらいました。お試し草刈りを実践し、事前の作業見積と実績との差など、課題を見つけているところです。
- 2) 平成29年春に立ち上げたので平成31年度には3年目を迎えます。ボランティア参加者が楽しみながら地域の方にも喜んでもらえるような仕組みにしていくことを目指しています。

～地域づくりプロジェクト「ほどがや楽考」とは?～

まち歩きや施設見学、地域で活動している方々の経験談、グループディスカッションを通して、人や地域とつながるコミュニケーションの方法や地域活動の糸口を共に考え、学ぶ場として、年6回の連続講座を実施しています。

(裏面あり)

Q.ほどがや楽考に参加したきっかけは？

A.常盤台地区連合町内会、石川会長からのご推薦です。

Q.ほどがや楽考で学んだことは何ですか？

A.「紆余曲折はむしろ楽しむべし。」
基本的に自由参加なので結論を急がず話し合う。効率が大変ではなく時間がかかっても続けることで、みんなの納得感が得られる。そんな集まりが、とてもたくさんあることを学びました。自分のやりたいこと、興味あることに集まる姿が楽しそうだな、と思いました。

Q.実際の団体の活動を通して、どのように感じていますか？

A.グループの目的がブレなければ、あとはいろいろやってみて考える。ありが隊は「楽しく学びながら地域でお困りの方をサポートする庭のお手入れボランティア」です。そのために実践しながら仲間集めをしています。おおまかな年間計画はありますが、企業の業務のように、目標達成のための進捗管理が最重要だとは思いません。その時々で、できることを見つけてやってみる。それにより変化が生まれ、次につながることを実感しています。

Q.現在、団体として抱えている課題はありますか？

A.のんびりしていたら2年目の秋になりました。草刈りの回数がまだまだ不足して我々自身も経験不足です。定期的にお困りのお宅に対応できるようにしていきたいと思っています。地域ではまだまだ知られていないので、今回の地域力通信のチカラで認知度があがるとうれしいです。個人的には庭のお手入れをして、軽く汗をかいて。明るいうちからどこかでビールを呑めたらいいな、と。それがまだ実現できていないことも課題です。

Q.ほどがや楽考の受講を検討している方や受講生へ一言お願いします！

A.はじめは消極的な参加でしたが、元々「コミュニティデザイン(まちづくり)」等に興味はあったのでほどがや楽考での学びはおもしろいと思いました。ほどがや楽考を受講中はありが隊の立ち上げの時期でしたので、地域の有志による自由な集まりを目的に沿って進めていく上でとても参考にもなりました。「少しでも今より良くしたい」という誰かの声を聞くと、自然と自分もそんな見方になるものです。ほどがや楽考は、身近な未来を楽しく考える、「ほどがや未来楽考」だと思います。未来のことを考えるのは、楽しいですよ。

ありが隊のある一日(草刈りの様子)



9:00 ありが隊集合!
活動が始まります!



9:30 各自持ち場を決めて
活動開始!!



きれいさっぱりな仕上がりへ!



11:00 活動終了!ごみ袋10袋分
刈りました!

参加サポーターの声

ありが隊を発足させ、活動を行う中で、次の世代が地域活動をするための下地づくりを行っていききたい。(70代・男性)

現在、サポーターの数が足りません。常盤台地区の方、少しでもご興味あればぜひご連絡ください。(50代・男性)

定年退職をして、地域に出る機会を作り、人とつながり活動していきたい。(60代・男性)

植物や自然、庭木に関心があったことがきっかけで参加しています。(70代・女性)

坂野さんをはじめ、“ありが隊”の皆さん、ありがとうございました!!

ありが隊 問い合わせ先

横浜市常盤台地域ケアプラザ
森谷 生活支援コーディネーター
☎045-339-5701